

学校公演講話 小、中、高校用

題目：ハープ演奏を通して、楽器の成り立ちを知ろう。

目的：ハープの演奏を楽しみながら楽器の起源や変遷を知ることにより、世界各地で受け継がれている音楽や楽器について理解を深める。また、生のハープ演奏を通して、音楽の魅力や迫力を自分の肌で感じる。

展開：45分の例

小学校では45分、中高では50分の授業に合わせてプログラムを組みます。

No.	分数	曲名	講話
1	5	季節の唱歌又は校歌	ハープの起源 どの楽器？
2	10	アラブの曲	ハープの特徴 弦の色について
3	10	南米の曲 2 曲	ハープの歴史 なぜ南米にハープ？
4	10	世界の曲	音楽の多様性
7	10	日本の唱歌	これからの将来や夢について

* 質疑応答時間や、楽器に実際触ってみたり、持ってみたりして重さを感じてもらう時間を5分ほど予定しています。

* 小学校低学年向きには日本の童謡を多くしてみんなで手拍子や歌を歌う。

* 中学生や高校生には、キャリア教育の観点を含め、演奏活動を始めた動機、オーストラリアへの留学や青年海外協力隊の経験談も交え、国際交流への興味関心をはぐくむ。

解説：ハープはどこの国の楽器？ハープはあまり日本人に馴染みはない楽器で、西洋のイメージが強いのではないのでしょうか。ハープの起源はとても古く、そもそもの楽器の始まりは叩く、吹く、弾くと言われていて、叩くのは太鼓、吹くのは笛、弾くのはハープです。人類が弓矢を使って狩猟を始めた時に弓矢の弓を弾くと音が出るということから弓に沢山の弦を張ったことがハープの始まりと言われていました。昔、紀元前エジプトが発祥で人類の文明とともに発達した楽器です。エジプトで生まれ、ヨーロッパに渡り、大航海時代にスペインの宣教師がハープとギターをもって南米大陸に渡り、音楽を通じて布教活動したことから南米にはハープ音楽が普及し、沢山のハープがあります。中でもパラグアイは昔南米の中心でイエズス会の拠点があったことからハープ音楽文化が広く普及しています。そしてその見た目は手彫りの彫刻がボディ全体に施され大変美しく高級感があります。

パラグアイは、日本のちょうど真裏にあり南米大陸の真ん中に位置します。内陸国で海、そして山もありません。盆地で年中とても暑い国です。暑いので日の出とともに起き働き、午後はシエスタと言って昼寝をしてゆっくり過ごします。

青年海外協力隊で赴任したパラグアイ、ハープがどのように南米の日常に溶け込んでいるのか、南米の話と曲を紹介します。

講師プロフィール 琴平メイ（ハーブ奏者）

一般社団法人 May Music Office 代表理事。

福岡教育大学在学中にオーストラリアキャンベラ大学で文化人類学、社会学を専攻。

大学卒業後、青年海外協力隊員として南米パラグアイで女性の自立支援のプログラムに携わる。パラグアイの楽器ハーブ（アルパ）に出会い、アルパ教育第一人者に師事。

現在、音楽を通して国際交流をテーマに様々な活動を行う。

FM ラジオパーソナリティとして、24 カ国の大使館をゲストにその国の文化発信をしたり、観光庁管轄公益社団法人観光施設協会の季刊誌「観光施設」に自身の文化交流活動や大使館とその国の世界遺産の紹介の寄稿を行う。

文化庁採択事業として各国大使館協力のもと文化交流コンサート「音楽で世界を旅するコンサート」を企画主催。

経産省採択事業として、コンサートを通して日本の文化を海外に発信。

文化庁事業で全国の小中高等学校での国際交流ハーブコンサートで、文化の多様性を子供達に伝える。

学校でのハーブ演奏講和履歴

2018年2月 静岡県島田小学校6学年、国際理解のクラスでハーブ演奏講和

2020年10月 福島県白河五箇中学校文化祭ハーブ演奏講和

2021年7月 大阪府泉佐野市立佐野中学校二年生対象ハーブ演奏講和(文化庁プログラム)

2021年9月 福島県白河市五箇小学校低学年、高学年ハーブ演奏講和(文化庁プログラム)
福島県大信第一小学校全校生徒向けハーブ演奏講和

2021年11月 千葉県市川市立鬼高小学校6学年対象ハーブ演奏講和

2022年4月 石川県宝達志水町志雄小学校全校生徒講話演奏(文化庁プログラム)

中日新聞、北國新聞に取材いただきました。



2022年6月 福島県白河市立大信小学校(文化庁プログラム)

福島民友新聞社に取材いただきました。



- 2022年6月 石川県宝達志水町押水第一小学校全校生徒講話演奏(文化庁プログラム)
2022年6月 石川県宝達志水町相見小学校全校生徒ハープ講話演奏(文化庁プログラム)
2022年6月 青森県弘前市立新和中学校全校生徒ハープ講話演奏(文化庁プログラム)
弘前 FM アップル WAVE 取材、放送頂きました。

<https://applestream.jp/12280/>



陸奥新聞に掲載頂きました。

- 2022年7月 熊本県菊池市菊池女子高校にハープ国際理解コンサート (文化庁プログラム)
熊本日日新聞に取材いただきました。

一般社団法人 May music office

中央区銀座 1-11-22, 2F

代表理事 メイ琴平

090-4993-6962

琴平メイ音楽事務所

<https://may5.club/>

一般社団法人 May music office

<https://may-music-office.com/>